

令和2年4月15日 第3-10号 区議会報告

令和2年第1回定例区議会 で自由民主党議員団の 幹事長として代表質問に登壇

令和2年2月17日から3月27日の40日間の会期で令和2年第1回葛飾区議会定例会が開催され、予算案7件、条例案12件、契約案1件、人事案2件、その他案2件、議員提出議案5件、についての審議が行われました。

2月17日の区長発言、付議事件案の説明、予算審査特別委員会の設置に始まり、各常任委員会での議案審査後、2月26、27日の2日間で代表質問、一般質問、その後予算審査特別委員会、4常任委員会で議案の審議、3特別委員会、そして3月27日に採決のための最終本会議が開催され、40日間の第1回定例区議会が閉会しました。

今定例会では自由民主党議員団を代表して40分間に渡り下記の内容で令和2年度の青木区長の当初予算案及び区政運営について代表質問を行いました。

1. 当初予算案及び今後の財政運営につて4問
2. 契約制度について3問
3. 総合庁舎の建て替えについて2問
4. 区が保有する資産の有効活用について3問
5. スポーツの振興について3問

※質問と答弁の詳細については区議会ホームページをご覧ください。

また、予算審査特別委員会では、総括質疑、分科会審査が行われ、自身も所属委員会である総務委員会関連の第一分科会と保健福祉委員会関連の第二分科会に出席し、各般に渡り質問いたしました。

令和2年度予算は区民の皆さんから預かった貴重な限りある財源が、後期実施計画に掲げる事業や重点事業を中心に、効果的・効率的に配分されており、区民の負託に応える予算編成であると認識し7件の予算案に賛成いたしました。



会派を代表して代表質問

一般会計補正予算（第4号）が 原案通り可決

歳入歳出にそれぞれ86億6,266万円を追加し、予算の総額を2,103億3,626万円とする一般会計補正予算案が原案の通り可決しました。

補正予算の主な内容は、新金貨物線旅客化整備基金への積立金に10億円、その他各種基金への積立金に54億5,200万円、私立児童福祉施設等経費をはじめとする児童福祉費に9,287万円、精神保健事業経費や各種予防接種事業経費など衛生費に2,546万円、道路橋梁新設改良費をはじめとする道路橋梁費に3億6,936万円、教育施設整備積立基金をはじめとする教育費に25億6,218万円、後期高齢者医療事業特別会計繰出金に5,329万円等です。

『一級建築士が葛飾を再構築！！』

- 昭和37年葛飾区亀有生まれ
- 葛飾区立道上小学校卒業
- 葛飾区立亀有中学校卒業
- 私立市川学園高等学校卒業
- 日本大学理工学部建築学科卒業（原子力発電所の耐震を研究）
- 大日本土木(株)海外事業部勤務
- (株)筒井工務店代表取締役
- 平成21年葛飾区議会議員初当選、平成29年3期目当選
- 区議会議員、予算審査特別委員会委員長歴任
- 現在：自由民主党議員団幹事長、議会運営委員会委員長
- 所属委員会：総務委員会、都市基盤整備特別委員会

区政並びに区議会に関する区民の皆さんのご意見、ご感想、ご要望をお聞かせ下さい。



生き生きと生活できる

『葛飾』に向けて頑張ります！

TSUTSUI TAKAHISA

筒井たかひさ

安心・安全・元気な葛飾
のために全力疾走



自由民主党議員団幹事長 として代表質問

令和2年2月26日(水)自由民主党議員団を代表して以下の質問を行いました。

1. 当初予算案及び今後の財政運営について

質問：予算規模が増大する要因について、これらを支える財源はどのように対応したか。

答：国・都補助金などの特定財源の確保はもとより、投資的経費には、特定目的基金から繰入を行うとともに、特別区債を発行してまいりました。

他、財政調整基金繰入の経緯、繰入の判断、財政対応力の強化など3問

2. 契約制度について

質問：元請事業者が公共工事を受注し、下請業者との関係の中で施工しやすい環境をさらに推進するために、今後区はどのような対策を講じるのか。

答：事業者が受注しやすい環境整備を図るとともに、より良い労働環境の確立と労働の対価を含めた賃金が確実に履行され、業者間として良好な関係が継続できるよう、「公契約条例の制定」についても積極的に検討してまいります。

他、不調不落の対策について、入札参加資格の見直しなど2問

3. 総合庁舎の建て替えについて

質問：再開発事業の竣工の時期や総合庁舎以外の公共施設の整備など、多くの課題を踏まえ、駅前に移転する庁舎機能について、改めて再検証すべき。

答：これまで検討してきた利便性の高い庁舎を基本としながら、少子高齢化や今後のICTの進展などの社会状況の変化も踏まえて、状況に応じた見直しを検討して参ります。

他、現庁舎敷地の活用方針の策定について

4. 区が保有する資産の有効活用について

質問：従来の用途を終えた土地や施設の活用にあたっては、全庁で情報を集約し、区全体での優先順位や公共施設以外での活用も含めた検討を進めていくべき。

答：公共施設の再編や複合化が一層進展していくことを踏まえ、民間への貸付や売却なども含め、より有効な活用を図ってまいります。

他、道路・公園等の更新や維持管理の効率化、区保有の資産の積極的活用など2問

5. スポーツ振興について

質問：スタジアムの整備については、昨年の代表質問でも質問しておりますが、現状でのスタジアム整備についての区の見解を伺う。

答：現在、国内にある既存のスタジアムの立地や運営状況、収支状況などの調査結果も踏まえ、今後、本区におけるスタジアム建設について具体的な検討を進めて参ります。

他、「見る・応援する」という観点を重視した施設整備の推進、区民スポーツの振興など2問

新金線の基金を新設

2月18日の都市基盤整備特別委員会で葛飾区新金貨物線旅客化条例についての委員会審議がなされ、2月27日の中間本会議において、10億円の基金積立の補正予算案と同時に可決されました。

新金貨物線の旅客化については、国道6号線をはじめとする道路との交差方式について、国土交通省やJR東日本との協議を進めていますが、この課題を解決するためには多くの時間を要するため、旅客化の早期実現に向け、国道6号部分を除いた区間を段階的に整備する方法や新交通システムなど、多角的に検討を進めていきます。

また、旅客化の整備に要する資金に充てるための「葛飾区新金貨物線旅客化整備基金」を設置して毎年10億円を10年間積立、旅客化の実現に弾みをつけていきます。



赤羽ハーフ・青梅マラソンを完走

1月19日の赤羽ハーフマラソン、2月16日の青梅マラソンに参加し、無事完走。残念ながら今年のかつしかRUNフェスタはコロナウィルス対策で中止になってしまいました。これで今年度の大会は終了。秋の大会に向けてこれからも走り続けます。



青梅マラソンの完走メダル



次回の定例区議会は令和2年6月4日から6月22日まで19日間の開催予定です。

区政並びに区議会に関する区民の皆さんのご意見、ご感想ご要望をお聞かせ下さい。お問い合わせは下記まで。

発行人：葛飾区議員 筒井たかひさ

連絡先：筒井たかひさ事務所

【住所】葛飾区亀有3-40-5

【電話】03-3602-4415 【FAX】03-3602-4686

【メール】takahisa@tutui.co.jp

<http://tutui-t.com>